

日本維新の会 安浪順一です。日本維新の会を代表いたしまして、決算特別委員会に付託されました令和 5 年度歳入歳出決算をはじめ、関連諸案件につきまして、意見表明を行います。

令和5年度は、これまでの行財政改革計画に基づいた財政運営から、財政目標と規律を定めた「財政運営方針」に従った財政運営へと転換された初年度となりました。

市債の早期償還や臨時財政対策債の発行額の抑制などの財政健全化の取組も行いつつ、収益事業収入等を公共施設整備保全基金へ40億円積み立てるなど、前年度に続き大幅な黒字となっており、大きく評価できる運営だと思います。

しかし、実質的な公債費負担額は類似都市平均には、まだまだ及ばず、今後の社会経済動向等を考えると、さらなる財政構造の弾力性の向上に努めていかれるよう要望します。

それでは、これより個別事業に対して意見表明を行います。

<危機管理安全局>

松岡). 街頭犯罪防止等事業について

町会等が補助を受けて設置している防犯カメラですが、年々県の補助金が減っています。しかしながら防犯カメラのデータは主に警察の捜査で使われていることから、県も市と同額の補助金を出すべきだと考えます。本市として県に対し、同額の補助を行うよう働きかけることを要望します。また、警察が活用した防犯カメラのデータについては、設置場所や活用理由などの詳細な情報を共有することを要望します。

松岡). 受動喫煙の防止に向けたルール・マナー遵守の推進について

現在、路上喫煙禁止区域に指定されていない駅前を指定する場合、地域への説明を十分に行い理解を得たうえで指定する事を要望します。

また喫煙所設置場所を確保し、要望のある駅前については必ず喫煙所を設置することを要望します。

辻). 路上喫煙禁止区域について

喫煙所につきましては、駅前周辺での路上喫煙禁止区域の指定と並行して地域住民の意見や要望を集約して喫煙スペースの有無や駅前周辺での路上喫煙の状況など、地域の実情を判断して早期に設置していただくことを要望します。

また、本市の市町村たばこ税は、一般財源に入り、使い道を特定しないで様々な事業に充てられています。本市の市町村たばこ税を、たばこ対策推進事業に充当していただくことを要望します。

<総合政策局>

高谷). 地域コミュニティについて

自治のまちづくりを促進するためには、町内会への加入はどうしても必要な事ではありますが、加入について尼崎市社会福祉協議会に任せすぎていると思わざるを得ない状況です。災害などで困った時は頼られている町内会だが、加入率を上げないで自治のまちづくりができる方法を明確に示すよう要望します。

別府). 施策評価結果のあり方について

PDCAサイクルにOODA(ウーダ)ループを取り入れて更なる施策評価のブラッシュアップを行うことを要望します。

<総務局>

寺井). 職員の資質向上とワーク・ライフ・バランスの実現について

本市が今までも、そしてこれからも他市以上に日本で最も住みやすい街としていくためには、その中核・住民サービスの土台となる行政職員の質の向上と、働きやすい職場環境の確保に向け、これ以上の働き方改革の促進が必要です。

働き方改革をさらに進め、職員が、尼崎市役所で働いて良かった、働き続けたい、働きたいと思える環境づくりを要望します。

また、官民間わず給与面や待遇、転職しやすい売り手市場も相まって、若手職員の離職が高まっています。しかし、社会の波にしっかり乗っていくためには、若い風の勢いを大きく受けて前に進む必要があります。若手職員の確保・維持に向けて引き続き取り組んでいただくよう要望します。

別府・寺井). 本市 DX の推進と最適で持続可能な業務執行体制の構築について

本市は度重なるネットワーク障害により、市民・事業者に多大なご迷惑をお掛けしました。脆弱なネットワークの抜本的な改革を令和9年度と言わず早急に行うこと、また抜本的な改革までに今出来る最大限の対策を行うことを要望します。

また、年々退職者、休職者、そして育児休業取得者の増加に伴い、日常業務にも影響が出てきています。DXの取り組みを進めるため、DX推進員として84名配置していく取り組みは非常に前向きな取り組みだと評価しています。是非、単に進めていくだけではなく、推進員がモチベーション高く取り組んで結果を出していただくためにも、庁内・庁外へも情報発信を行い発表できる機会を設けることを要望します。

高谷). 債権管理の一元化について

強制徴収債権の回収について、現在各担当課で行っており効率的でない方法となっています。職員の負担、時間の軽減、滞納者にわかりやすい金額を示すためにも、債権管理の一元化を要望します。

<保健局>

別府). 18歳までの医療費無償化について

効果検証や課題分析を行い、持続可能な制度設計を進めて行き早期に拡充策を実施することを要望します。

別府). 動物愛護について

動物愛護基金の寄附者の想いに寄り添った公平公正な補助金の執行を行うこと、また、TNR活動が安心して行えるよう目印の貸出しを行うことを要望します。

<子ども青少年局>

高谷). 法人保育施設等特別保育事業等補助金について

待機児童の多くは、支援が必要な児童になっています。待機児童をゼロにするためには、どうしても法人保育園のご協力が必要になりますが、現在の「法人保育施設障害児保育所等補助」による補助金が、児童 1 人につき74,140円では到底運営ができない金額です。

児童 1 人を受け入れた場合、公立保育所の初任給分の人件費を補助することを要望します。

高谷). 待機児童について

待機児童をゼロにするためには、補助を拡充するとともに利用調整を発展させ、かつ保育士の確保と定着がどうしても必要になります。

また、既設法人保育施設にご協力を求めているように努力していただき、一人でも多くの児童が入園・入所できるよう要望します。

長崎). いくしあと一体的な児童相談所の設置・運営にむけた里親制度について

登録里親の半数以上を占める共働き世帯への委託が低調という総務省の調査結果があり、その一因に保育所の確保に不安を抱えているとの事でした。

この問題の総括質疑では、今後「尼崎市保育施設等利用調整基準表」に里親委託された場合の点数加点を新たに設けて保育所施設の利用調整を行うことを検討するとのことご答弁を頂きました。これで、里親委託を推進するための環境が整っていくと受けとめています。実現に向け、着実に進められるよう要望します。

<経済環境局>

寺井). 尼崎ベイエリアのこれからの利活用について

尼崎の港湾部のさまざまな観光コンテンツ群をしっかりと活かし、倉庫の街とならぬよう、人が集い賑わいを創出し、市が主体的に利活用を検討していくよう要望します。

安浪・寺井). SDGs「あま咲きコイン」推進事業について

当会派は、持続可能な、SDGs という名前を冠したこの事業が、コロナや物価高騰の影響による国からの補助金ありきで運営する事業であり、持続不可能な事業であると思われ、見直しが必要だと考えています。地域通貨を自治体を持つことと、民間キャッシュレス事業者のスキームを活用する大きな違いが特に見受けられず、年間 1 億円もの市税を投入する意義を見出すことが難しく思います。さまざまな工夫をしてくださっているのは重々承知しておりますが、早めの見直しをしていただきますよう要望します。

安浪). 重点取組地域を中心として観光地域づくりの推進について

尼崎市をさらに盛り上げていくためにも、落第忍者乱太郎のテーマパークのような常設の忍者学園や乱太郎の修行の場などをはじめとした、観光の目玉事業を作っていくよう落第忍者乱太郎を活用した取り組みを要望します。

辻). 外国人材雇用促進支援補助金について

外国人労働者の日本語能力やコミュニケーション能力を高めることは、企業の職場環境や外国人材の安定促進のためにも必要だと思います。企業にとってより活用しやすい仕組みに改善し、外国人材雇用促進支援補助金のニーズを踏まえた見直しをしていただくことを要望します。

辻). 物価高騰の経済的支援について

本市は、国や県の給付金等などを利用して支援をしていますが、物価高騰が続く事業者や市民の皆様が苦勞しています。国や県の給付金等の情報を提供し、早い支援をしていただくこと、また、本市独自の支援を構築していただくことを要望します。

<都市整備局>

松岡). 空家対策推進事業について

老朽空家除却費補助は令和 5 年度末をもって事業を終了し、3 年間で 24 戸の空き家を除却しましたが、まだまだ空家がたくさんある状態です。空家等の適切な管理、老朽危険空家になる前の空家の利活用、自主的な空家の除却を促進し、安全で安心な街「尼崎」にすることを要望します。

別府). 空家利活用について

空家購入に資する補助も充実させて更に利用し易い仕組みとなる様、制度構築を行うことを要望します。

辻). 町会灯助成事業について

町会灯助成事業のうち、LED 化の助成は、5 か年で合計1250灯助成を行う予定です。また、町会灯電気代の助成は、4 か年で合計2000灯助成を行う予定ですが、予定数を下回っている状況です。もう一度各町会に周知をして予定数を達成していただくことを要望します。

<消防局>

松岡). 消防団の充実強化について

現在 59 分団、団員定数 1,000 名としている消防団ですが、令和 5 年度は 779 人と充足しておらず、年々充足率が低下し続けている状況です。また団員の高齢化が進む中、10 人以下の団員で構成されている分団が 12 分団あることから、安全かつ効果的な活動を行うことが出来る、分団の適正な構成人数を定め、分団員の負担軽減につながるように、一日も早く団員を確保することを要望します。

<教育委員会>

寺井)。 個に寄り添った教育の推進について

SNS を介したものも含め、不登校やいじめ等の重大事案の未然防止に向け、認知を大きく広げることで、早期発見・早期解消の取り組みをさらに進めることを要望します。

寺井)。 部活動の地域移行について

教員不足解消を進めるためにも、モデル校 3 校からさらに広げるよう予算をしっかりと確保し進めることを要望します。

別府)。 小学校・中学校の施設整備事業費について

小学校の洋便器化や空調設備は、多額の予算がかかってくるため、国の補助金があるうちに早期の空調設備設置を行うこと、また、効率的な予算執行に努め、不用額の縮小を進めることを要望します。

別府)。 中学校給食の無償化について

国の財政負担を求めるので有れば、県と協調して国へ更に強い要望を行うこと、また、物価高騰での給食費補助の拡充には、様々な角度から検討を行うことを要望します。

辻)。 学校給食の「あまやさい」の使用について

学校給食において、「あまやさい」である市内産野菜を使用することは、食育や地産地消・農業振興の観点からも重要だと思います。今後も、学校給食において「あまやさい」を利用していただくことを要望します。

以上、縷々申し上げて参りましたが、市長及び当局におかれましては、我が会派の意のあるところもお汲み取りいただき、次年度予算に反映いただきますよう強く要望致しまして、日本維新の会の意見表明とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。